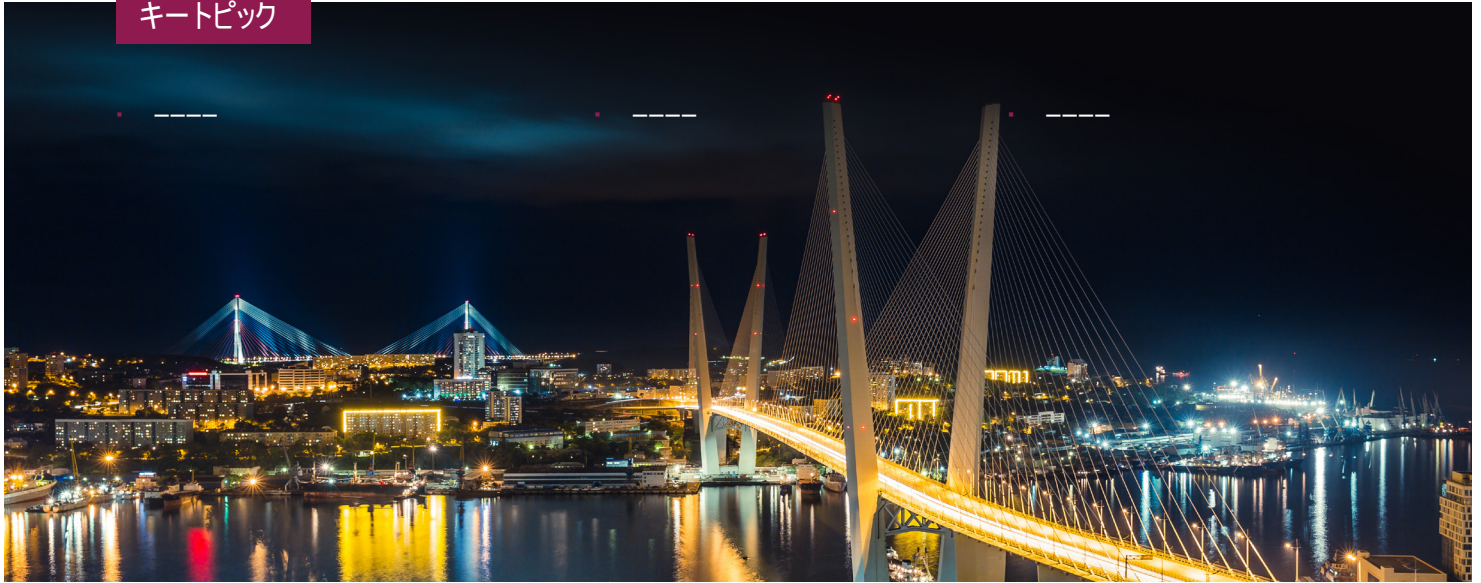


キートピック



東方経済フォーラム関連ニュース

2017年8月25日、「ロシースカヤ・ガゼタ」(ロシア新聞)

第三回東方経済フォーラムビジネスプログラムの拡大バージョンが発表

九月6日、Y.トルトネフ極東連邦管区大統領全権代表兼副首相、インドのS.スワラジ外務大臣、ベトナムのグエン・ヴァン・ビン共産党政治局員、中央委員会書記兼経済部長、その他の参加国公式代表団の高官が演説する。

EEFビジネスプログラムは主なテーマティックなブロック四つからなる：

「ロシア東部の経済政策：これからは何をやるべきか」、「我々は隣国で、協力しながら稼ぐ」、「ロシア極東において事業を営む方法」および「極東：新しい生活の質、挑戦に対応して」。フォーラムで五つの国別ビジネス対話（「ロシア・中国」、「ロシア・インド」、「ロシア・韓国」、「ロシア・日本」、「ロシア・アセアン」）が開催される。

EEFのメインイベントとなるのは、ロシア連邦のV.プーチン大統領、日本の安倍晋三総理大臣、韓国のムン・ジェイン（文在寅）大統領、モンゴルのH.バトトルガ大統領が参加する「極東：新しい現実を作る」と題する本会議。

<https://rg.ru/2017/08/25/reg-dfo/opublikovana-rasshirennaia-versiia-delovoj-programmy-tretego-vef.html>

2017年8月25日、News.Rambler.ru

EEFのボランティア達は職務遂行に取り掛かった

職務遂行に先立って取り掛かってきたのは、フォーラム参加者とスタッフに登録バッジを配分するボランティアである。EEFで沿海地方、サハリン州、ハバロフスク地方、ブラゴヴェシエンスク市、アルハンゲルスク市ならびにサンクトペテルブルグのSPIEF-2017で働いた一番優秀なボランティア約500人が勤める。

<https://news.rambler.ru/education/37734958-volontery-vef-pristupili-k-rabote>

2017年8月24日、「ロシースカヤ・ガゼタ」(ロシア新聞)

EEFゲストのため輝かしい娯楽プログラムを準備しておいた

フォーラム中、モスクワのプレゼンテーションで紹介された多数の文化とスポーツイベントが開催される。文化プログラムを開催するイベントになるのは、「極東通り」展示会。マリインスキー劇所の沿海舞台上でバレエ「眠れる森の美女」、ユーリイ・バシュメト氏が率いる室内楽団のコンサートを上演する。

ウラジオストク市住民のためにロシア内外演奏者の上演が予定されている。

EEFプログラムの中核的なイベントとなるのは、V.プーチンロシア連邦大統領と日本のS.安部総理大臣の応援で開催される嘉納 治五郎記念年次国際柔道トーナメントである。さらに「アムールトラと極東虎を守る」スローガンの下の伝統的競争、ヨットレガッタ、地元の企業が参加するスポーツ大会、アイスホッケー、バスケットボールのガラ試合、マス・レスリングとテニストーナメントが開催される。

<https://rg.ru/2017/08/24/reg-dfo/dlia-gostej-vef-podgotovili-iarkuii-razvlekatelnuiu-programmu.html>

2017年8月23日、レグナム通信社

EEF-2017でのインドの参加はフォーラム史上最大規模

インドの公式代表団をS.スワラージ外務大臣兼口印政府間委員会会長とN.シトハマラン産業通商大臣が率いる。高官とならびに団員に、大手企業の代表者30以上がなる。EEFで国家投資発展・誘致エージェンシー(Invest India)のロシア部の開会式が行われる。ロシアの投資家を相手にする新設の部局は、投資家に複合的な支援を与える。フォーラムビジネスプログラムは、国別対話「ロシア・インド」を含む。

<https://regnum.ru/news/2313033.html>

2017年8月23日、タス通信社

ベトナム代表団は第三回東方経済フォーラムに参加する

ビジネスプログラムのイベントに、ベトナム共産党のグエン・ヴァン・ビニ政治局員、中央委員会書記、中央委員会経済部長を団長とするベトナム共産党が参加する。フォーラムで代表団員は極東における国際パートナーシップと経済協力問題を審議する構え。

<http://tass.ru/ekonomika/4500085>

2017年八月23日、Lenta.ru

日本最大のフォーラムの代表団はEEF-2017を訪問

Science and Technology in Society (STS)の代表団は東方経済フォーラムに参加する。EEFビジネスプログラムのイベントを、財務大臣ポストを含めて三回も入閣した尾身STSフォーラム創始者兼理事長も訪れる。

<https://lenta.ru/pressrelease/2017/08/23/india>

2017年八月22日、タス通信社

EEFで新しい民間造船所プロジェクトを紹介

ウラジオストク自由港テナントの「コンポジット造船」社は、可能な投資家にプロジェクトを紹介する。造船所で、国内市場及びアジア太平洋諸国向けの客船、遊覧船、漁船の多量生産を計画する。

<http://tass.ru/ekonomika/4497242>

極東国家政策

2017年8月27日、「ロシースカヤ・ガゼタ」(ロシア新聞)

「ロシースカヤ・ガゼタ」紙の取材に応じたY.トルトネフ氏は極東発展の第二段階の開始について語った。

極東連邦管区大統領全権代表兼政府副議長によると、第二段階の目的は、極東住民のクオリティ・オブ・ライフの改善、住宅、社会と交通インフラの発展であるそう。第一の段階で重点は、地域発展の新しいメカニズムの策定と実施に置かれていた。

全権代表は、現在極東で85の新規企業が操業開始準備中、さらに111の企業は建設と設計の段階にあると強調した。地域発展に拠出された予算の1ルールには民間投資の20ルールが当たる。

Y.トルトネフ氏がさらに、「極東1ヘクタール」プログラムの枠内でロシア極東において新しい住宅地を建設する予定だと指摘した。この点及び他の諸問題は、EEF-2017中ウラジオストクで開催される国家評議会幹部会で審議される。

<https://rg.ru/2017/08/27/reg-dfo/trutnev-my-hotim-chtoby-na-karte-dalnego-vostoka-voznikali-novye-goroda.html>

2017年8月23日、「コムソモリスカヤ・ブラヴダ」紙

極東で18番目の先行発展領域(TOR)は創設された

D.メドヴェデフ政府議長は、色丹島における先行優先領域(TOR)の創設に関する政府令を著名した。新規のTORは漁業、クリーンエネルギー、有用鉱物の採掘分野の投資プロジェクト実施の場となる。現在同領域におけるロ日共同経済活動に関する交渉が進行中。

<https://www.kp.ru/daily/26721/3747346>

ロシア極東発展の新しいメカニズム:サクセス・ストーリー

2017年8月23日、タス通信社

ウラジオストク自由港の投資家は、ウラジオストク市で物流コンプレックスを建設

Mega社は、面積13000平米の複合体を建設した。現在、テナントは操業開始の手続きを実施している。投資総額は、7億170万ルーブルに達する。コンプレックスは近代的設備、自動消化システム、倉庫内必要な気温を保持する暖房装置を装備されている。

<http://tass.ru/v-strane/4500282>

参考資料

EEF-2017の主催者は、大会、展示会などのイベントを準備するロシア最大の組織である「ロスコンGRESS」基金。

「ロスコンGRESS」基金は、大会、展示会、社会イベントの開催により、ロシアの経済力増強、イメージの強化を目的として、2007年に創立された。基金はイベントの内容を確実にし、企業、組織などにアドバイス、情報提供、エキスパートの助言により支援を与えると同時に、ロシアとグローバル規模の焦点の経済問題を全面的に研究、分析、紹介する。

現在基金の年間プログラムはモンテビデオからウラジオストクまでのイベントを含み、おかげで各国業界のリーダー、エキスパートおよびマスコミ、国家権力の代表者を同じ場で集め、新しいアイデアとプロジェクトの推進のために好環境を形成し、社会福祉を狙う実業の育成と慈善プロジェクトの立ち上げを支援できる。